

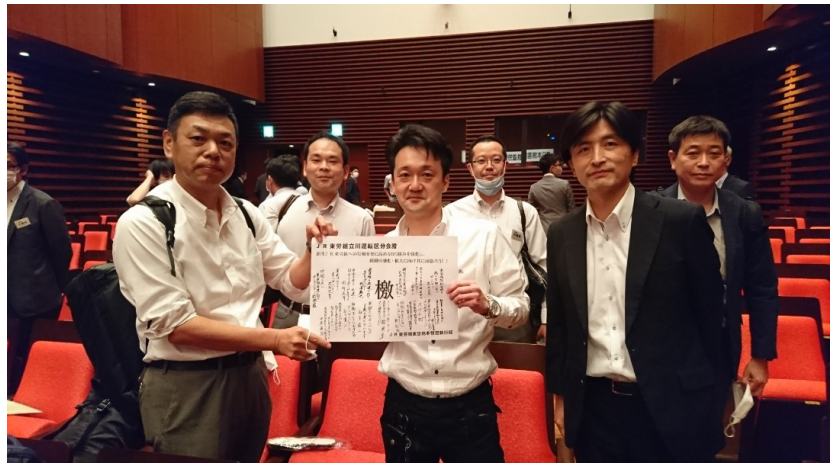


第39回定期大会 満場一致で方針を確認！

スローガン

組合員の雇用と利益を守るJR東労組をつくり出すため「抵抗とヒューマニズム」を基軸に、「新生JR東労組運動宣言」のもと、現場における自由闊達な議論と合意形成を通して組織拡大を勝ち取り、組織の未来を切り拓こう！

6月22日宮城野区文化センターにおいて第39回定期大会が開催され、すべての議事を満場一致で確認しました。東京地本からは黒田代議員が①18春闘の方針の間違い②元東京地本役員らが行ってきた上意下達的な風土からの脱却と異論を排除してきた



風土の打破③新生東労組東京地本は会社に対しての姿勢を明確にし、労働組合の存在意義、組合員と共感を創り出す議論と傍観者ではなく、共に行動する仲間と新生東労組運動を創りだし、再建大会を成功させることの決意が述べられました。

また、6月28日に開催される立川運転区分会臨時大会成功に向けての檄を手渡しました。

なお、東京地本暫定執行が制裁申請を行った5名に対して反対・棄権0票で可決されました。

新生東労組宣言のもと

再建大会（8月22日）を成功させよう！